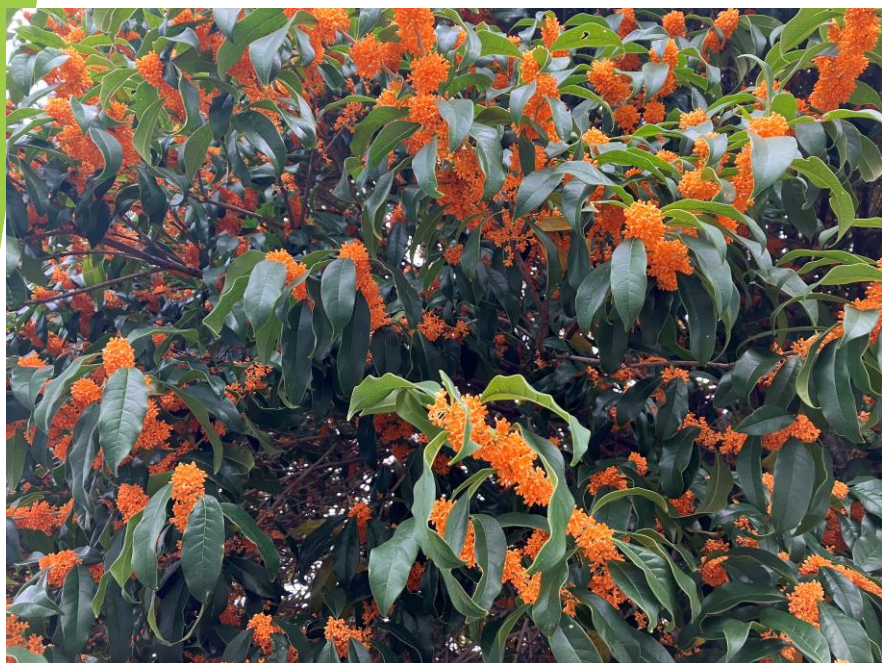


さいたま市立浦和大里小学校 研究概要



写真：大里小正門前のキンモクセイ



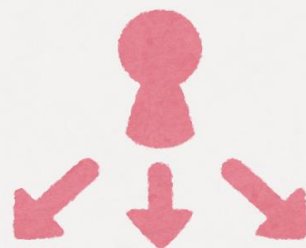
1. 研究主題

「VUCA」の時代を生きる子どもたち



Volatility

(変動性)



Uncertainty

(不確実性)



Complexity

(複雑性)



Ambiguity

(曖昧性)

<研究主題>

**内谷中学校区の9年間を見通した
小・中一貫カリキュラムの研究
～試行錯誤しながら、
粘り強く取り組む児童の育成～**

<研修体制>

学びたい教科を選ぶ

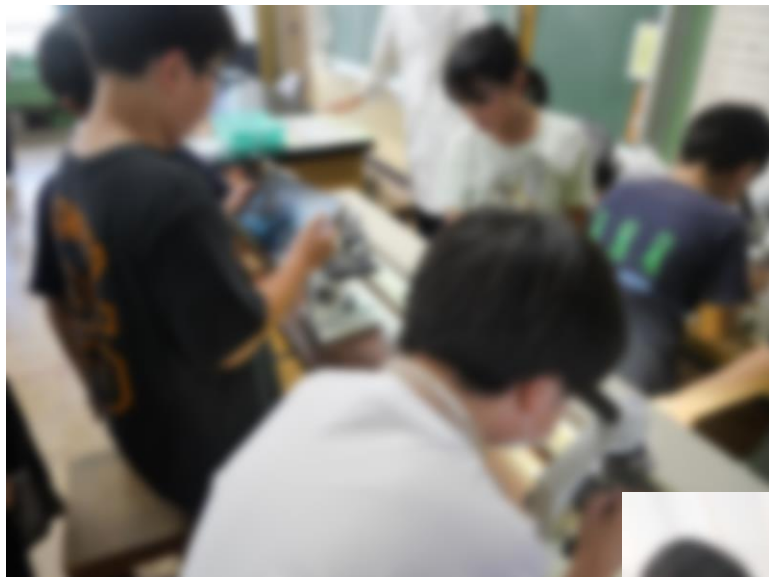


教科サークルをつくる

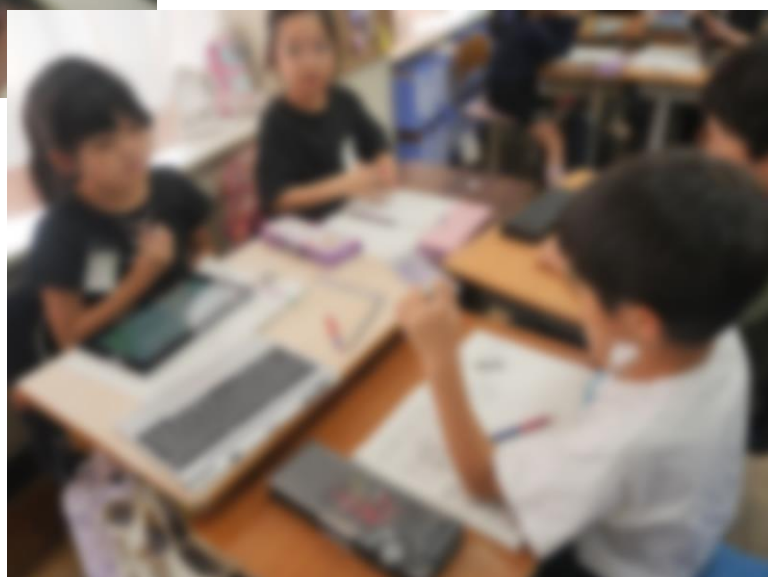
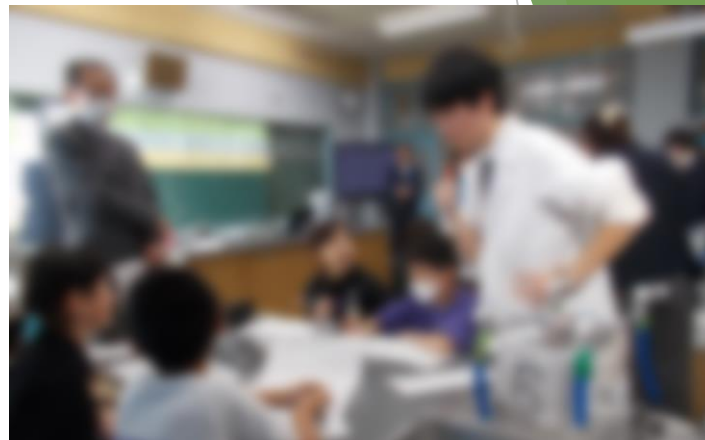


授業改善に取り組む

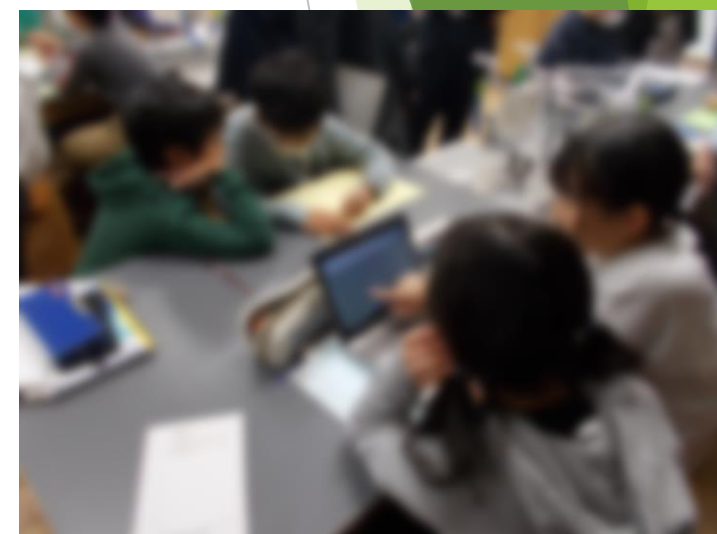
2. 令和6年度の取組



**9 / 26 (木)
5年「花から実へ」**



**10 / 31 (木)
3年「太陽とかけ」**



**11 / 25 (木)
4年「物の体積と温度」**

<指導者 埼玉大学教育学部 教授 小倉 康 様より>

◎ 教科等横断的な視点

言語能力や**情報活用能力**、**問題発見・解決能力**等の学習の基盤となる資質・能力を育成していくことができるよう、各教科等の特質を生かして、**教科等横断的**な視点から教育課程の編成を図る必要がある。

<指導者 埼玉大学教育学部 教授 小倉 康 様より>

◎ 理科における「試行錯誤」的思考

自然の事象に親しむ（経験的事実の獲得）

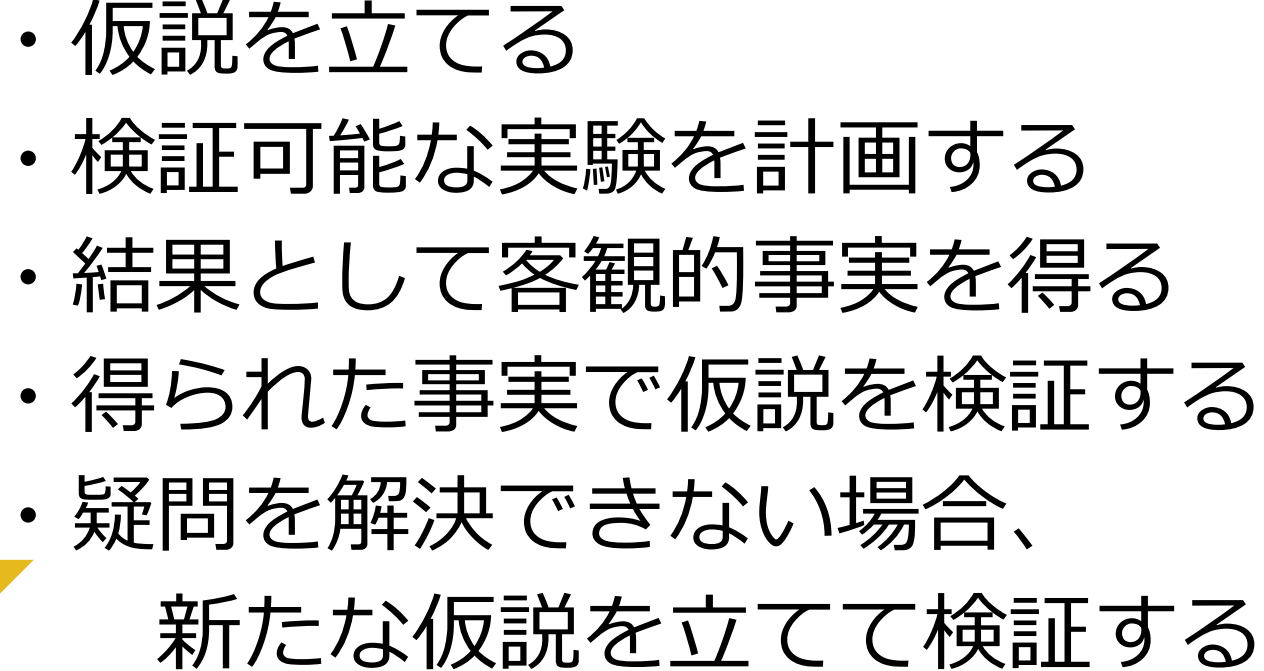


直観的に思いついたことを試してみる

**「メッシング・アバウト（いじくり回す）の
試行的活動」**

<指導者 埼玉大学教育学部 教授 小倉 康 様より>

◎ 理科における「試行錯誤」的思考

- 
- ・ 仮説を立てる
 - ・ 検証可能な実験を計画する
 - ・ 結果として客観的事実を得る
 - ・ 得られた事実で仮説を検証する
 - ・ 疑問を解決できない場合、
新たな仮説を立てて検証する

「仮説検証を科学的に繰り返す論理的活動」

3. 令和7年度の取組

<カリキュラム・マネジメント>

◎ 育てたい資質・能力

- ① 主体性
- ② 試行錯誤
- ③ 表現力
- ④ コミュニケーション力
- ⑤ チームワーク

浦和大里小学校カリマネデザインマップ

令和7年度 さいたま市立浦和大里小学校 各教科サワール授業一覧

令和7年度 カリマネのポイント

- ① 関東甲信越地区小学校理科研究会に向けた「理科」との繋がり
- ② 3～4年生の「総合的な学習の時間」と各教科等の学びとの繋がり

【育てたい資質・能力】

課題意識をもち探究を進める力 (● 主体性・● 試行錯誤)
多様な意見を尊重し、共に幸せをめざす力 (● 表現力・● コミュニケーション力)

<1年生> <2年生> <3年生>
<4年生> <5年生> <6年生>

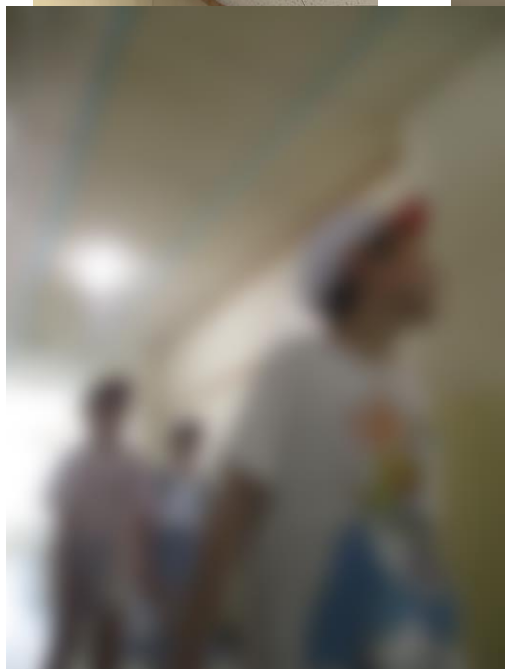
The display board features a title banner, a table of subject-based learning plans, a list of key points for the 2025 curriculum management, and six large, colorful maps for each grade level (1st to 6th). Each map shows a grid of subjects with colored dots and lines representing connections and learning paths. A legend at the top right explains the colors used in the maps: red for '主体性' (Autonomy), blue for '試行錯誤' (Trial and Error), yellow for '表現力' (Expression), and green for 'コミュニケーション力' (Communication Skills). The board also includes a small cartoon character and a reference to a research theme for the 2025 fiscal year.

<理科ロード>

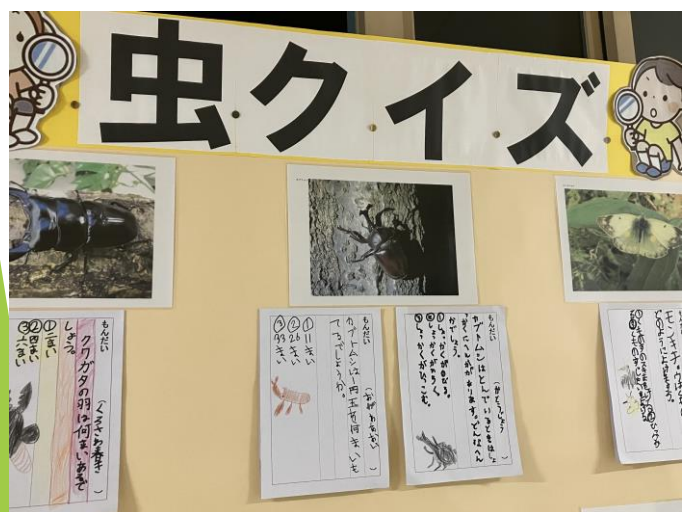
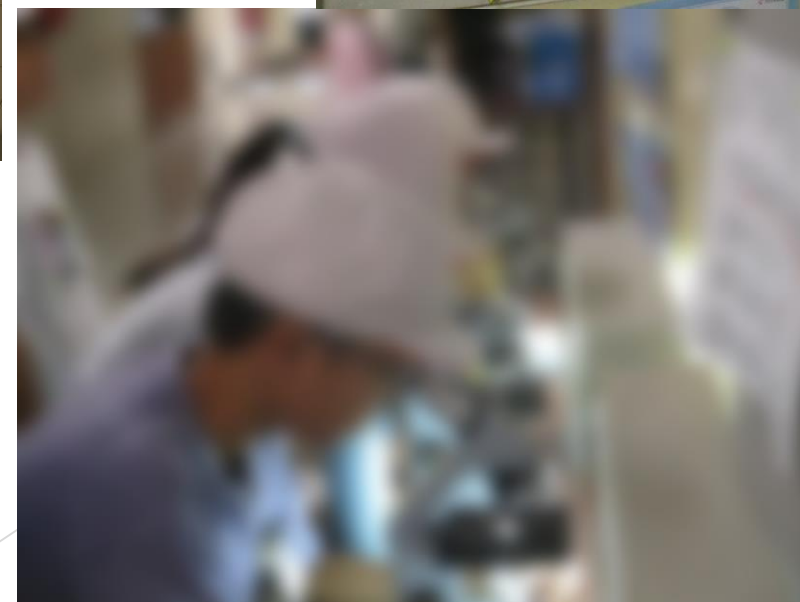
「理科・自然クイズ」



「日常の理科紹介コーナー」



「実験・観察コーナー」



4. 授業の見所

◎ 理科サークルの研究テーマ（視点）

- ① 理科の見方・考え方をはたらかせて
主体的に問題解決する児童の育成
- ② 問題解決の過程を批判的に思考する
児童の育成

<第4学年「物のあたためり方」時岡教諭>

【見所1】

- ・ 素朴な疑問について話し合う時間の設定
- ・ 金属、水、空気の比較

【見所2】

- ・ 「違い」に目を向ける

＜第5学年「物のとけ方」柴田教諭＞

【見所1】

- ・ 比較しやすい単元構成

【見所2】

- ・ 考えをより良くしていく話し合い

＜第6学年「水溶液の性質」高野教諭＞

【見所1】

- ・ 「ずれ」について対話
- ・ 児童主体の問題解決

【見所2】

- ・ 自分の考えをもつ

5. おわりに

◎ 大会主題

**「子どもたち一人ひとりの多様な幸せ
(well-being)を実現する理科教育」**

◎ 本大会の研究主題

「魅力的な理科授業への新しいアプローチ」